

東北薬科大学研究誌 第51号

——— 目 次 ———

総 説

- 藤田 礼子 ----- Indolizine誘導体の合成 ----- 1

原 報

- 鈴木 稲徳, 遠藤 泰之
ヘクソカズラの果実の成分研究 新規イリドイド Paederia lactone の構造 ---- 17
- 山田 恵子, 伴田和香子, 長岡 正男, 沼澤 光輝
2,2-Dimethylandrostanedione のアロマターゼ反応におけるメタボリック
スイッチングに関する研究: 予測代謝物の合成とアロマターゼ阻害活性 ----- 23
- 千田 雅人, 八百板康範, 菊地 正雄
キノコの成分研究 (第22報) シロハツより単離されたノルセスキテルペノ
イド, Russulanorol のトリメチルシリルジアゾメタンによるメチル化反応 ---- 31
- 八百板康範, 菊地 正雄
キノコの成分研究 (第23報) シロハツより単離されたセスキテルペノイド,
Lactarorufin B の立体配座解析及び絶対構造 ----- 35
- 松岡絵理香, 町田 浩一, 菊地 正雄
オトギリソウ属植物の成分研究 (第1報) オトギリソウの化学成分について ---- 41
- 菊地 正史, 菊地 正雄
センブリの成分研究 (第3報) トリテルペノイド及びフェノール配糖体に
ついて ----- 49
- 藤田 礼子, 若柳 聰太, 若松 秀章
N-ベンジル-3-ニトロ-2(1H)-キノロンのDiels-Alder反応 ----- 55
- 庵原 聰美, 佐々木桂子, 秋保由美子, 下田はる美, 吉崎 文彦
キャビラリー電気泳動のアコニチン型アルカロイド分析への応用 ----- 61
- 熊谷 健, 白澤 衣理, 堤 啓, 蝦名 敬一, 横田 勝司
数種の内分泌攪乱化学物質のマウス腹腔マクロファージ細胞機能に及ぼす影響 --- 67
- 堤 啓, 三原 祐一, 横田 勝司
二つの改良デシケータ装置のホルムアルデヒド除去効果の比較 ----- 73
- 堤 啓, 熊谷 健, 蝶名 敬一, 横田 勝司
マクロファージからのリポポリサッカライド誘導NO産生に対する
Asp-hemolysin関連合成ペプチドP-21の影響察 ----- 79
- 大川 喜男, 小林真紀子, 吉田 隆之, 鈴木 益子
マウス緑膿菌感染に対する酵母マンナンの防御効果 ----- 85

吉川 直樹, 上野 将明, 小笠原綾子, 渡部 俊彦, 三上 健, 松本 達二 pH変化による <i>Candida albicans</i> 形態変化シグナルの解析 -----	91
落合 義徳, 駒井 理恵, 伊藤 邦郎, 櫻井 栄一, 田中 賴久 ラット monoamine oxidase mRNAの臓器分布と活性値との相関関係 -----	97
吉田 忠弘, 村田 亮, 鈴木 進, 岡 芳知, 伊藤 邦郎, 田中 賴久 糖尿病モデルラットにおけるシクロスボリンAの腸管吸収 -----	107
上井 幸司, 谷 麻理江, 千葉 貴志, 浜谷 孝郎, 竹下 光弘 プロプラノロールの光安定性 -----	117
菅原 栄紀, 細野 雅祐, 小川由起子, 佐々木智子, 仁田 一雄 Glycosphingolipid-enriched microdomain 中でGb3と会合する分子の探索 -----	125
米澤 章彦, 善積 克, 蟻子 学, 木村 行雄, 櫻田 忍 セロトニン遊離薬 <i>p</i> -chloromethamphetamine およびfenfluramineによる 雄ラットの性機能誘発効果 -----	133
伊藤 愛理, 伊藤 涼子, 梶川 聰子, 成瀬 茉耶, 野村 良子, 氏家由希子, 渡部香奈子, 大和田恵子, 奥山 香織, 高柳 元明, 大野 黽 精神的ストレスによるアレルギー性気道炎症の増悪 -----	143
荒川 礼佳, 内田 宜伯, 高橋 佑美, 山本 佳和, 武田 真美, 渡部香奈子, 菅谷 健, 奥山 香織, 大和田恵子, 高柳 元明, 大野 黴 アレルギー性気道炎症におけるAT II 1a受容体の機能解析 -----	151
片岡 正浩 Syn および Anti二重屈曲[5]phenylene の C-C 結合距離, 電子スペクトルおよび磁化率の計算 -----	161

記 事

発表論文要旨 -----	165
学会発表記録 -----	187